

鎌倉極楽寺 浜田頓坊 甘辛都次郎 ほんのらんど 189

《上皇さんよりほんの少し先輩ですかね》

◇お年賀を びんごと頂き 正月気分
やつとそうかと 想う齡

◇日本酒は 春夏秋冬 温度を変えて
味を楽しむ 貴重品

◇新春の 絞ったてなど ソフトな味で
かすみ酒など 春らしく

◇ 夏の前 二年越しなど 若気の至り

除夜の鐘など 突いたつけ

◇ 夏生酒 定番花冷え 少し冷やめ

喜こばれるかな 乙が味

◇ 秋も良し そろそろ燗酒 人肌恋し

銘酒地酒が 欲しくなる

◇ 桜井(忍)氏 「舞台の緑に吹き込む命」

無生物だが 生きてくる

◇ ユニサート 演劇舞台の 樹木やコケ

やつと貴重さ 光る芸

- ◇ プラスチックの分解する菌 鎌倉の土
学校花壇で 「発見」と
- ◇ やつかいのな ゴミの処理など 世界で話題
画期的だな 請う今後

本年もよろしく。 極楽頓坊

とめ